

田原斎場管理運営業務公募型プロポーザル評価基準

1 審査の考え方、配点

(1) 審査の考え方

企画提案書の審査にあたっては、「田原斎場管理運営業務仕様書」、「田原斎場管理運営業務公募型プロポーザル募集要領」等の関係書類を基に、本業務に対する企画提案等について、企画提案書及びヒアリング等における聴き取りにより審査する。

具体的には、①業務実績について、②職員体制及び研修等について、③利用者や周辺住民への配慮、地域貢献について、④施設の管理運営や施設及び機械等の長寿命化、経費削減について、⑤危機管理・苦情トラブル対応について、⑥提案価格について審査する。

(2) 審査項目・配点

審査は、70点を満点とし、次のように審査項目別に配点する。

審査項目	配点
業務実績	5
職員体制及び研修等について	10
利用者や周辺住民への配慮、地域貢献について	10
施設の管理運営や施設及び機械等の長寿命化、経費削減について	10
危機管理・苦情トラブル対応について	15
提案価格について	20

2 各項目の審査基準

(1) 業務実績

本業務を請け負うにあたっての基本的な考え方や業務実績を審査する。

① 斎場管理運営業務の実績（5点）

(2) 職員体制及び研修等について

本業務を請け負うにあたって、安定的な運営ができる職員体制がとられているかを審査する。

① 管理運営に必要な職員の採用・配置の計画は妥当か。（5点）

② 職員研修及び育成計画は妥当か。（5点）

(3) 利用者や周辺住民への配慮、地域貢献について

本業務を請け負うにあたって、サービスの向上につながる提案となっているか。

① 利用者（会葬者）のサービス向上につながる提案がされているか。（5点）

② 周辺住民への配慮及び地域貢献に対する提案は適切か。（5点）

(4) 施設の管理運営や施設及び機械等の長寿命化、経費削減について

本業務を請け負うにあたって、施設等の長寿命化や経費削減等につながる提

案になっているかを審査する。

- ① 施設の維持管理や運営についての能力はあるか。(5点)
- ② 仕様書を踏まえた長寿命化や経費削減につながる提案がされているか。(5点)

(5) 危機管理・苦情トラブル対応について

本業務を請け負うにあたって、緊急時などの対応能力を審査する。

- ① 事故等の発生時の対応が具体的かつ適切か。(5点)
- ② 災害時の対応計画は妥当か。(5点)
- ③ 苦情・トラブル対応について具体的な対応策を講じているか。(5点)

(6) 提案価格

提案価格の評価は、次の方法で算出する。

$20 \times \text{最低提案価格} / \text{当該提案価格}$ (小数点第2位以下切り捨て)

3 評価点数

評価の際には、審査項目ごとの審査基準を参考とし、6段階で評価を行う。評価の際には「十分である」を基準として、それよりもどの程度優れているか、劣っているかを判断するものとする。

ただし、提案価格については、「2-(6) 提案価格」のとおりとする。

評価点数票

評価	評価点
極めて優れている	5
優れている	4
十分である	3
劣る	2
大変劣る	1
評価できない又は記載していない	0

4 優先交渉権者の選定について

選定委員会委員の採点により、以下の条件に従い順次選定する。

ただし、「2-(1) から (5)」の項目の全委員の合計得点の平均が30点に満たない場合及び審査基準の項目ごとの全委員の平均得点が2点以下の項目が1つでもある者は要求水準を満たしていないものと判断して、優先交渉権者として選定しない。

【選定順位】

- ① 全委員の合計得点が最高得点の者。
- ② ①が複数いる場合、選定委員会委員の協議により同点者の順位を決定する。

5 注意事項

- ① 選定委員会委員への接触は、直接、間接を問わず禁じているので、万が一、

接触があった場合には事務局に連絡する。

- ② 評価については、審査の当日に行う。
- ③ 企画提案書の審査及びプレゼンテーション・ヒアリングにおいては、応募者の企画提案作成技術又は説明技術等によらず、企画提案内容の優劣について審査する。